

清水小 校長室だより No.23

2019. 10. 24(木) 文責：筒井

全国学力調査の結果について

全国学力調査が始まって今年で12回目になります。

正式には『全国学力・学習状況調査』といいます。

全国の小学6年生と中学3年生が対象です。小学校の教科は国語と算数です。



(新旧児童会あいさつ 10/21)

(理科が3年に一度あります。)

昨年までは、基礎的な知識・技能を問うA問題と、知識・技能の活用力を問うB問題がありましたが、今年からは、統合して出題する新形式になりました。

この『学力調査』と同時に家庭学習の時間や読書等についての質問紙調査『学習状況調査』があります。

◎調査の目的は次のとおりです◎

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる。

文部科学省は、以前は都道府県毎の結果だけ公表し、市町村教委による学校別成績の公表を禁止していましたが5年前から解禁されました。高知県では公表している市町村はありません。

(市町村全体の結果を公表している所はあります。)

自校の結果を公開することは、各校長に任されています。清水小学校は、人数も多く個人が特定されることがないので、保護者にも知らせたいと思います、5年前から公表しています。

☆☆今年の結果は、下記のとおりでした☆☆

《平成31(令和元)年度全国学テ平均正答率(%)》

	清水小	高知県	全国	全国比
国語	64.0	64.0	63.8	+0.2
算数	73.0	68.0	66.6	+6.4

平成19年から全国学力テストが始まりました。

実施当初、高知県は国語・算数とも全国最下位クラスで低位にありましたが、県全体で学力向上に取り組んだ結果、小学校では、近年全国平均を上まわり、特に算数では全国上位に位置しています。中学校も全国との差が縮まっています。

清水小の今年の結果は、ほぼ期待どおりでした。国語・算数とも全国を上回っています。

清水小学校が、全国・県を全て上回ったのは、一昨年が初めてでした。



(陸上表彰式 10/21)

3年連続で上回ったことは、本校の学力定着、向上の取組が着実に成果を上げているということだと思います。

この調査で測定出来るのは、学力の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。これのみで『学力』がついているかどうかは断定できませんが『学力の定着状況』についての貴重な検証資料であることは間違いありません。

今年も昨年も5年生で実施する全国体力テストでも男女とも全国平均をかなり上回っていました。体力・知力とも全国の子供達の平均以上の『確かな力』がついていると言えます。うれしいです。

清水小では、知識・技能の基礎学力の徹底に加え「自ら考える力の育成」や「日常生活での活用力」の向上を目指して様々な授業改善に取り組んできました。加えて、ここ数年間、算数の指定研究を受けて、県内をリードしてきました。また、

『あきらめず 考え抜くぞ 清水っ子』

『最後まで 見直しバッチリ 清水っ子』など、

キャッチフレーズも考えて、清水小の学習風土の醸成を目指してきました。これらが一定の成果を結んできたとも言えるのではないのでしょうか。

6年生の個人結果は、今学期末の個人面談の時にお渡しします。

高知県教育委員会は、学力向上を最重要課題として取り組んでいます。来年は現5年生が『全国学力調査』を受けます。

全国学力テストに先だって12月17日には、高知県学力定着状況調査があります。対象は4・5年生です。4年生は国算・5年生は国算理です。さて結果はどうでしょうか。

通学路の危険箇所はありませんか？

毎年、この時期に通学路の安全点検をしています。防犯上と交通安全上の観点から、危険だと思うところはありませんか？

気のつくところがありましたら、今月中に学校までお知らせください。電話でも連絡帳等に書いていただいても構いません。

出された危険箇所については、市役所や警察等の関係者が集まって、改善策を話し合います。

なお、地震の際のブロック等の倒壊の危険箇所については、昨年調査していますので、今回はありません。